

# 女性の活躍促進について

## 目指す姿

積極的に経営参画

- 環境制御技術の更なる普及拡大へ！
- 新規就農者確保育成へ！



- 組織、世代間の交流

経営体の発展へ！

- 収量が向上！
- 売上が向上！
- 所得が向上！

【目標】  
農業産出額等  
1,060億円  
(H31)

女性が輝く農業の実現

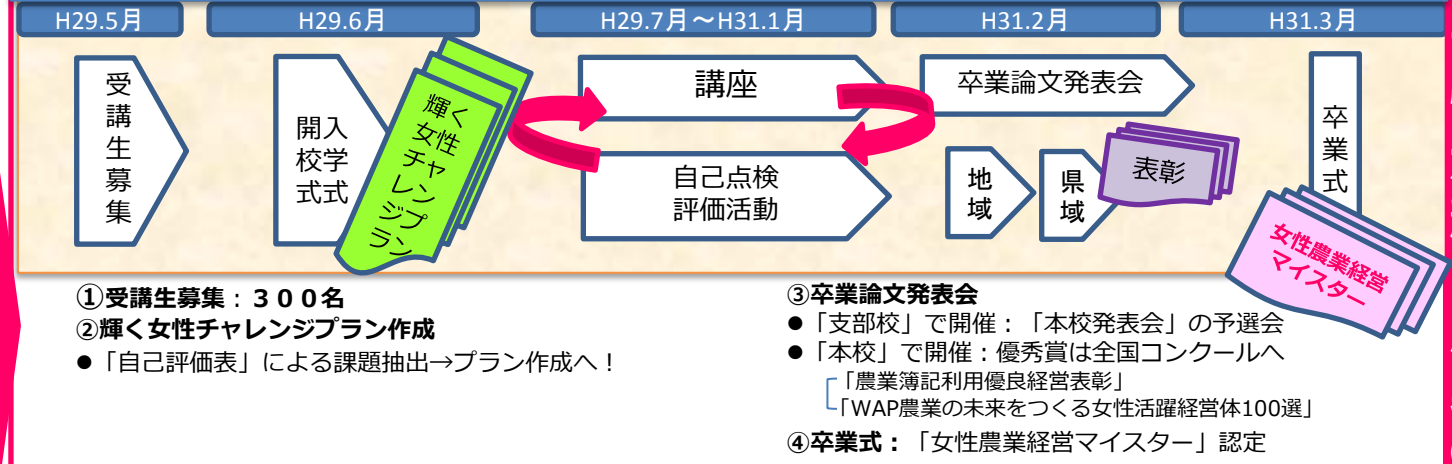
## はちきん農業大学

対象	目的	特徴
県内在住の女性農業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 技術・経営力アップへの支援</li> <li>● 学びと交流の場の創出</li> <li>● 次代を担うリーダーの育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 参加しやすい地域会場</li> <li>● 県域講座で交流を促進</li> <li>● 受講する講座を自由に選択</li> <li>● 単位制、聴講制度あり</li> </ul>

### 実施体制

- ①本校（県域会場：1カ所）
- 学長 JA中央会会長
  - 副学長 農業振興部長
  - 事務局 環境農業推進課
- ②支部校（地域会場：9普及課・所）
- 支部長 普及課・所長
  - 事務局 普及課・所

### 入学から卒業までのスケジュール（2年間）



### 講座内容

● 本校（県域）で開催 ○ 支部校（地域）で開催

必修講座	選択講座
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ○ 雇用管理対策講座</li> <li>○ 知っておきたい高知県の農業施策講座</li> <li>● 女性が活躍する経営の取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 女性のための農業機械講座</li> <li>○ 農業基礎講座</li> <li>○ 新技術講座</li> <li>○ 経営管理講座</li> <li>○ 自主企画講座</li> </ul>

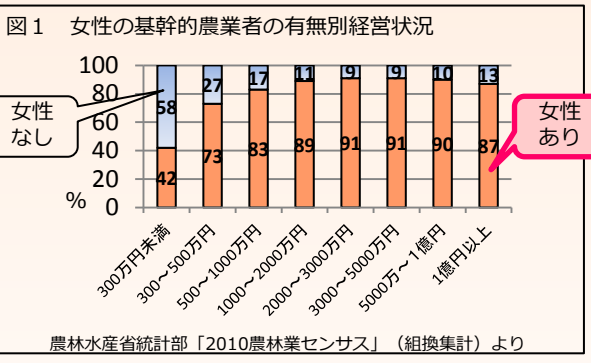
実習	課外ゼミ
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 実証調査 環境制御機器の試用</li> <li>○ 実証調査 アシストスーツの試用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ○ 先進事例調査</li> <li>【テーマ】</li> <li>● 新規就農への支援</li> <li>● 雇用管理対策</li> </ul>

女性の活躍推進室   産地・流通支援課   東京農業大学   土佐MBA   高知大学

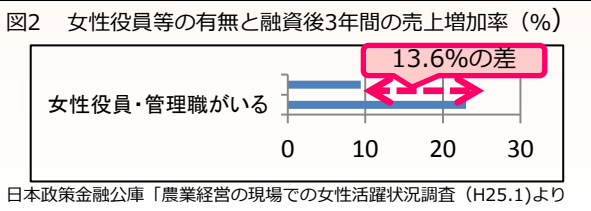
## 背景

農業の発展のためには、農業就業人口の約43%を占める女性農業者の能力を最大限に活かせる環境整備と次代を担うリーダーの育成が不可欠

●女性が参画している経営体ほど販売額が大きい傾向にある（図1）



●女性役員、管理職がいる経営は、売上や収益の増加率が高い傾向にある（図2）



## 女性農業者の意見

- 技術と経営**
  - 経営パートナーとして経営に参画したい。
  - 天敵や環境制御など技術を習得したい。
  - 女性限定の機械講習会を希望。
  - アシストスーツに興味がある。
- 労働力**
  - 忙しい。人手が足りない。
  - 介護・子育て時の農作業ヘルパーを希望。
  - JA無料職業紹介所を整備して欲しい。
  - 人を雇うと、色々とお金を使う。
  - 雇用さん用に仮設トイレを整備したい。
- 交流**
  - 女性の組織活動が低迷している。
  - 若い人が組織に入らない。
  - 地域での交流が減ってきている。
  - 組織や世代を超えて交流をしたい。

## 課題

- 経営主とのパートナーシップの構築**
  - 経営管理能力の向上
  - 栽培技術力の向上
- 雇用管理能力の向上**
  - 雇用管理に関する知識の習得
  - 雇用管理に係る負担軽減
- 参加しやすい学習、交流の場づくり**
  - 世代、組織間を超えた場づくり

女性の学びと交流の場を創出

連携